



平成 30 年 6 月 18 日

各 位

会 社 名 タ カ ノ 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鷹 野 準
(コード番号：7885 東証第一部)
問 合 せ 先 責 任 者 常 務 取 締 役 大 原 明 夫
(TEL 0265-85-3150)

半導体ウェーハ表面検査装置およびプロキシミティ露光装置 にかかると事業譲受に関するお知らせ

当社は、本日、株式会社トプコンおよび株式会社トプコンの子会社である株式会社トプコンテクノハウスより、半導体ウェーハ表面検査装置事業およびプロキシミティ露光装置事業を譲り受ける「事業譲渡契約」を締結しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は有価証券上場規程施行則に規定する軽微基準に該当しておりますが、有用な情報と判断し任意開示を行うものであります。

記

1. 事業譲受の背景

当社グループにおきましては、中期経営計画「Innovation68」に定める基本方針「構造改革とプロセス改革を進め、稼ぐ力を取り戻し、次の成長路線を構築する」の実現を図るべく、計画の具体化に努めております。

当社グループの検査計測機器セグメントにおきましては、主力であるFPD外観検査装置分野の強化に加え、半導体等関連検査装置分野を強化すべきマーケットと定め、開発・営業等の事業展開を図っております。

当社グループでは、これら半導体等関連検査装置分野の強化にあたり、同分野での開発体制・販売体制（販売ルート）の拡充を目的に、昨年 11 月に株式会社トプコングループの半導体関連分野に係る外観検査装置（Vi）事業の譲受を行いました。さらなる商品ラインナップの拡充と開発体制の強化を目的に、このたび、半導体ウェーハ表面検査において、多くの実績と顧客との強固な信頼関係を持つ株式会社トプコングループの半導体ウェーハ表面検査装置（WM）事業の譲受を行い、半導体等関連検査装置分野の事業強化を図っていくことといたしました。

また、当社グループの商品ラインナップの拡充を図るべく、株式会社トプコングループの行う半導体等の分野に関連するプロキシミティ露光装置（TME）事業もこれにあわせて、譲受を行うことといたしました。

2. 事業譲渡の概要

(1) 譲受事業の内容

半導体ウェーハ表面検査装置の製造・販売・保守
プロキシミティ露光装置の製造・販売・保守

(2) 譲受対象資産等の内容

棚卸資産、有形固定資産（機械装置および工具器具備品）、無形固定資産（特許権）および譲受事業にかかる契約上の権利義務

(3) 譲受事業にかかる経営成績

契約当事者間の合意により非開示とさせていただきます。

(4) 譲受価額及び決済方法

契約当事者間の合意により非開示とさせていただきます。

3. 譲渡会社の概要（平成30年3月31日現在）

①商号	株式会社トプコン	株式会社トプコンテクノハウス
②主な事業内容	ポジショニング・カンパニー、スマート・インフラ事業及びアイケア事業各セグメントの製品の製造・販売・サービス	光計測機器製品、検査装置類の製造・販売・サービス
③設立年月	1932年9月	1982年10月
④本店所在地	東京都板橋区蓮沼町75-1	東京都板橋区蓮沼町75-1
⑤代表者	代表取締役社長 平野 聡	代表取締役社長 山崎倫敬
⑥資本金	16,638百万円	55百万円
⑦従業員数	4,723名	55名

4. 事業譲受けの日程

平成30年6月18日 事業譲渡契約締結
平成30年7月31日（予定） 譲受資産等の引渡し

5. 会計処理の概要

本事業譲受は企業結合会計基準上の「取得」に該当し、正ののれんが発生する見込みです。

6. 今後の見通し

当社の今期（平成31年3月期）の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、今後、業績に重大な影響を与えることが判明した場合には、速やかに開示いたします。

（参考）当期連結業績予想（平成30年5月8日公表分）及び前期連結実績

（単位：百万円）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 （平成31年3月期）	24,800	1,440	1,490	1,080
前期連結実績 （平成30年3月期）	21,696	1,111	1,209	885

以上